

第4回法学部政治学系ゼミ研究報告会プログラム

◇13:00~13:10 開会式 学部長ご挨拶

研究報告

◇13:10~13:40 坂本ゼミ「学生社会にみる市民社会」

市民社会は、政治を動かす力となる。本研究は、そんな市民社会を学生レベルで注目し、団体同士のネットワークがつかられない原因を探る。よって、最終的には、若者の政治不参加を解明する重要な主張を行うものである。

◇13:40~14:10 石橋ゼミ「日本の農業政策」

石橋ゼミでは今春より日本の農業政策を題材として、選挙制度改革など政治を取り巻く状況が変化の中で農業政策はどう変化したのかなどについて研究を行っています。今回研究の最終報告を行います。

◇14:20~14:50 大津留ゼミ「東アジアにおける地域主義」

東アジアの地域主義について考えていきたい。現在領土問題や TPP において米中関係を中心に、他の諸国間でも対立が生まれている。東アジアが繁栄するために各国はどのような行動を取るべきか。様々な観点から検証する。

◇14:50~15:20 津田ゼミ「イギリスと EU の問題～イギリスは EU を脱退するか否か～」

今後イギリスが EU 加盟を継続するか否かについて考えていきたい。近頃イギリスでは EU に関する議論が盛んで 2017 年には継続か否かの国民投票が実施される予定である。この先イギリスが EU とどう向き合うのか考察する。

◇15:20~15:50 池田ゼミ「安倍外交と岸外交」

55 年前、安保改定を強行した岸信介と、今年、日本の安保法制を変えた孫の安倍晋三は外交姿勢が似ていると言われる。両内閣が、アメリカ、中国、東南アジアに対してどのような外交を展開したか、比較検討する。

◇16:00~16:30 河村ゼミ「宗教の政治心理学」

精神分析学の創始者であるフロイトと、動物行動学者ドーキンスの宗教観を考察。人間が宗教を持つ理由や、宗教独自の特性を考える。

◇16:30～17:00 寺島ゼミ「ミルの『自由論』からみる現代社会」

文献ミルの「自由論」における自由と日本社会を照らし合わせ現在の日本は果たして自由なのか考え、これから日本はどうすればよいのか検証していきます。

◇企画パネル（司会：河村先生）

17:00～17:30 パネリスト：寺島先生、大津留（北川）先生、石橋先生

◇17:30～17:40 閉会式

◇18:00～ 交流会

主 催：政治学系ゼミ研究報告会実行委員会

後 援：関西大学法学部、関西大学法学会

事務局：法学部 池田研究室